

障害者活躍推進計画に係る実施状況

機関名	津市（上下水道事業管理者の事務部局）
任命権者	津市上下水道事業管理者
評価年度	令和7年度
目標に対する達成度	○ 採用に関する目標 令和7年6月1日時点（法定雇用率 2.80%） （実雇用率） 2.65% （2.85% ※他部局との合算値） （前年度雇用率） 2.07% （2.84% ※他部局との合算値） ○ 定着に関する目標（令和7年度中採用職員） 本人の責によらない職場環境への不適応を原因とする離職はなかった。
取組内容の実施状況	○ 体制整備 （組織面） - 障害者雇用推進者及び障害者職業生活相談員の選任 （人材面） - 障害者職業生活相談員資格認定講習の受講 （※障害者職業生活相談員の選任義務は生じなかったため、選任等を行わなかった。） ○ 職務の選定・創出 - 本人の特性・能力を把握し、本人の希望も踏まえたうえで、本人に合った業務の割り振りを行った。 ○ 環境整備・人事管理 （職務環境） - 障がい等により勤務することが困難な時間に対応するための職務専念義務免除及び早出遅出勤務の制度を周知し、適切な配慮を実施した。 - 職場等の満足度・やりがいに関する調査を実施した。 （募集・採用） - 業務説明会や市長部局で策定した「津市障がい者雇用のための職場体験事業」に係る実施要領に基づいた職場体験を実施することで、継続的な雇用につなげるとともに、採用前後のミスマッチの防止に努めた。 - 就労系福祉サービスを利用している方を対象に実施された「輝きウィーク 2026（お仕事体験プログラム）」（津地域障がい者就業・生活支援センター「ふらっと」主催）という障がい者の働く場の創出に寄与する取組に受入事業所側として参加した。 - 会計年度任用職員の募集・採用の実施に当たって、特定の障がいを排除し、又は特定の障がいに限定する取扱いを行わなかった。

	・ 会計年度任用職員の募集・採用の実施に当たって、「自力通勤が可能であること」や「介助者なしで業務遂行が可能」、「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」及び「特定の就労支援機関からのみ受入れを実施する」といった条件を設定する取扱いを行わなかった。 (働き方) ・ 勤務日数や勤務時間を本人の希望に合わせて段階的に調整した。
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	令和7年6月1日時点において法定雇用率を達成することができなかったことから、業務内容を整理し新規の職務を創出する等、達成までには更なる取組が必要である。 取組内容については、計画上の項目は実施しており、一定の成果があった。
計画の見直し・修正	特になし（計画期間：令和7年4月1日～令和12年3月31日）